

マネジメントの引き出し集















まず一度、カテゴリごとの「達成度チェック」にチェックマークを入れてみましょう。 「苦手…」にチェックをいれたカテゴリから読み進めるのがおすすめです。

気持ちに寄り添う

 即時解決しない方がいい時もある・・・・・・・・5P

 「ガンバリ見てます」を伝える・・・・・・・・6P

 「できていないと感じていること」を具体的に聞く・・・・・7P

 「大丈夫」でバッサリ片付けない・・・・・・・8P



ほめる

 1stリアクションをポジティブに・・・・・・・9P

 「褒められない!」ときは、スタンスを褒める・・・・・・10P

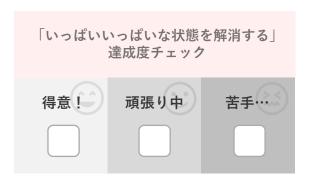
 「できていること」に目を向けさせる・・・・・・・11P

 「褒め」と「指摘」はシーンを分ける・・・・・・・・12P



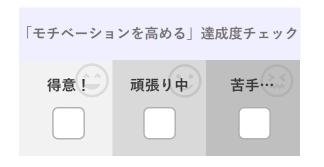
② いっぱいいっぱいな状態を解消する

「困ったら聞いて」ではなく「ごめん、困ってるよね?」 ・・ 13P
答えを与えた方がいい時もある・・・・・・・・・ 14P
「あなたの不満、わかってる」 を伝える ・・・・・・ 15P
優先順位はバッサリつけない ・・・・・・・ 1 6 P
「メンバーが実現したいこと」に立ち返らせる・・・・・・17P



ジ モチベーションを高める

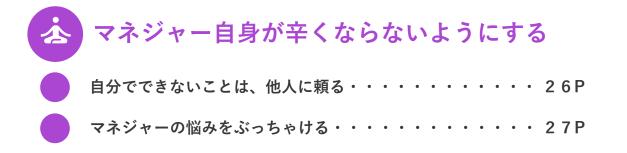
ぼんやり目標を数字で見える化・・・・・・・・・・18P
 高い評価に繋がりやすい「象徴的な仕事」をつくる・・・・・19P
 上司の個人的な想いをオープンに ・・・・・・・・・・・20P
 「なぜやりたくないの?」を聞く ・・・・・・・・・・・21P

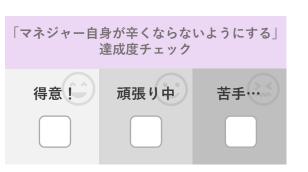


チーム感を出す
チームの存在意義をハッキリさせる・・・・・・・ 2 2 P
場作り意識でモチベーション向上 ・・・・・・・・ 23P
課題を指摘する
クリアすべき課題を1つに絞る ・・・・・・・・ 2 4 P
本人の「悔しい」を起点にする・・・・・・・・・ 25P











即時解決しない方がいい時もある



- ・メンバーのメンタリティが<mark>窮々・</mark>悶々
- ・メンバーのタイプが調和



こんな 時に…

- メンバーから質問されたとき
- ・ 仕事でうまくいかないことについて相談されたとき

アクションの ポイント

- メンバーからの質問に<u>「こうするしかない」と思っても、</u> 「こうするしかない」と言わない
- 「あなたはこう感じているんだよね」を言葉にして、相手の反応を待ってから、解決策を提示する

具体的な セリフ・方法



この件は、 確かに難しいね。 対応できるか 不安に思うよね



…な点が 悩ましいと 感じているんだね



- ・メンバーも、頭の中では<u>「こうするしかない」ことはわかっていることが多い</u>です。しかし、感情が邪魔して決断ができない ことがあるのです。
- ・良かれと思ってすぐに解決策を出しているマネジャーも多いと思いますが、<u>メンバーがなぜその質問をしてきているのか、少</u> しだけ考えてみてください。



「ガンバリ見てます」を伝える



・メンバーのタイプが調和・秩序・創造



こんな 時に…

メンバーから、仕事で<u>うまくいった/うまくいかなかった</u> 報告をされたとき

アクションの ポイント

・メンバーのその仕事へのこだわりや想い入れを代弁する

具体的な セリフ・方法



…にこだわって 考えていたもんね! すごく○○さんらしさ が出ていた企画だと思うよ



お客様の役に立ちたいと 思って考えた 企画だったのに、 失注なんて悔しいね…



- 「失注って悔しいよね、わかる」というような、結果だけに関するコメントは、<u>「客観的な意見」に聞こえやすく、寄り</u> 添っていると思われにくいです。
- 結果はもちろん重要ですが、<u>プロセスに想いを馳せることで、メンバーの気持ちを代弁することができ</u>、「わかってもらえている」と感じやすくなります。



「できていないと感じること」を具体的に聞く



こんな 時に…

・メンバーを褒めても、励ましても、手応えがないとき

アクションの ポイント

「そのレベルまでできなくても大丈夫」ではなく、「で きるようになりたい」という気持ちを受け止める。

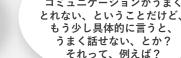
・「できていないこと」を要素分解する。

セリフ・方法

…ができないと感じているんだね。 できているとは思うけど、

コミュニケーションがうまく …をできるようにしたいのかな? もう少しイメージして 支援したいから、教えて







- ・周りから見たら大きな問題ではなくても、メンバー自身は周囲と比べたり、理想が高すぎたりして、「できていない」と感じ ることはよくあります。
- ・「大丈夫だよ」と励ましたり「できているよ」と褒めることが効く場面もありますが、漠然と「できていない」と感じている ことを分解してあげることで、「これならできそう」と前を向けることもあります。



「大丈夫」でバッサリ片付けない



- ・メンバーのメンタリティが悶々
- ・メンバーのタイプが秩序



こんな 時に…

- 「あの件はどうなってますか?」とメンバーから 確認されたとき
- <u>「この件に対応したほうがいいと思います」</u>と メンバーが意見してきたとき

アクションの ポイント

- 「些細なこと」だと感じても、不安に理解を示す
- 何に不安を感じているのか、<u>どんな影響があるのか、</u> 理解しようとする
- わかっているところまでは、説明する

具体的な セリフ・方法



その件は確かに 不安に思うよね…



…の件は まだ決められて いないんだけど、 どんな影響がある? ちゃんと理解したい



ここはこういう理由で まだ決められない。 来週の会議では 決まる予定だけど、 それで大丈夫?



- ・マネジャーにとっては些末なことでも、メンバーにとっては重大なこと、というすれ違いはよくあります。
- ・忙しい中で「些末」だと思うことに時間を割くのは抵抗を感じると思いますが、特に<u>秩序重視タイプのメンバーは「自分</u> が気にしていることを気にしてくれない上司」を信頼しにくい傾向があるので、説明を尽くすことを心がけましょう。



1stリアクションをポジティブに





こんな 時に…

- ・ メンバーが仕事の報告・相談をしてきたとき
- ・ 会議中にメンバーが発言したとき

アクションの ポイント

具体的な

セリフ・方法

- ・ 明るい表情・明るい声で
- 無表情・無言はメンバーを緊張させてしまうかも。 苦手な方は、なるべく大きく相槌を打つことを意識。



「いいね!」 「最高!」 「なるほどね」



お、そのアイディア はいいね。 詳しく聞かせて!



それ大事だなぁ。 どうして そう思うの?



- ・ メンバーは、発言しやすい空気かどうか?を気にするものです。特に<u>創造重視・調和重視タイプのメンバーは、場の雰囲気や空気によって、発言を控えたりしやすい</u>ものです。
- 誰でも安心して話しやすいように、<u>上司が積極的にリアクションを返す/発言を促していく</u>ことはとても重要です。



「褒められない!」ときは、 スタンスを褒める



・メンバーのタイプが調和・創造



こんな 時に…

- メンバーが仕事の報告・相談をしてきたとき
- ・ 会議中にメンバーが発言したとき

アクションの ポイント

- 内容のイマイチさには目をつぶる
- 考えたこと・行動したこと・発言したことそのものを褒める



具体的な セリフ・方法



証拠だよ



確かに これ難しいよなぁ。 分かる。 よく考えてるね。



こういう時に 何か思ったことを 言えるのって 大事だよね



- 仕事がうまくいかず自信を持てない時、<u>メンバーは上司の反応やリアクションがとても気になる</u>ものです。
- ・ 常に褒める必要はありませんが、メンバーが自信を持てずに空回りしているときに上司から<u>ネガティブな反応をされると、</u> <u>後々までひきずってしまいやすい</u>ので、仕事のクオリティ以外に褒めるポイントを持っておくのがおすすめです。



「できていること」に目を向けさせる





こんな 時に… メンバーが<u>「自分はダメです」と自罰的</u>になって いるとき

アクションの ポイント

- 評価や周りと比べてできていなくても、<u>昨日と比べてできるようになったことを伝える</u>
- ・ 具体的に、何がどうできているのか伝える
- <u>「できていない」という気持ちも受け止めた上で</u>、できて いることに目を向けさせる

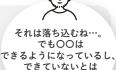
具体的な セリフ・方法



この間の… の件では、…が できるように なってたね!



××さんが、 ○○さんの仕事ぶりを …と言っていたよ



思わないよ



- できないことにばかり目が向いている状態では、アドバイスが耳に入りません。
- ・ 「一刻も早く仕事ができるようになってほしい」と思うのは上司として当然ですが、<u>少しでも自信を取り戻してもらうこ</u>とに注力したほうが、近道なことがあります。



「褒め」と「指摘」はシーンを分ける





こんな 時に・・・・ ・ メンバーが「自分はダメです」と自罰的になって いるとき

アクションの ポイント

- 褒めるときは褒めるだけ。アドバイスは別の機会に
- 後からアドバイスするときも、「本当に指摘しなけ」 ればならない問題か?」考える



具体的な セリフ・方法

「今日のアポイント、ヒアリングがうまくできていたね。 ○○さんの、顧客に寄り添いたい気持ちが伝わったんだと思うよ。 その共感力は強みだよね。 (タイムマネジメントができていなかったけれど、 それは後からアドバイスしよう…) |



- ・メンバーが自信を持てていない状態の場合、褒めた後にアドバイスをしてしまうと、「ダメ出しされた」ことだけが頭に 残ります。
- ・もちろんアドバイスは必要なのですが、褒めるときは褒めることに集中したほうが、うまくいくこともあります。



「困ったら聞いて」ではなく「ごめん、困ってるよね?」



- ・メンバーのメンタリティが<mark>窮々・</mark>悶々
- ・メンバーのタイプが調和



こんな 時に…

メンバーが相談してこないとき

アクションの ポイント

- 質問してくるのを待つのではなく、こちらから設定する
- ・ 時間をとることは「迷惑ではない」ことを伝える
- 「メンバーだけのための時間」ではなく<u>「二人のための</u>時間」だと伝える

具体的な セリフ・方法



たとえば週1回、 30分くらいで、 仕事の状況について共有する時間を もらえると助かるんだけど、 どう?



- ・時間をとること=迷惑をかけることだと考えているメンバーは、多いです。
- ・甘やかし過ぎだと思うかもしれませんが、<u>心理的安全性を担保することで、自分から行動できる</u>ようになっていきます。



答えを与えた方がいい時もある



・メンバーのメンタリティが窮々



こんな 時に…

・状態が非常に悪いメンバーから質問されたとき

アクションの ポイント

- ・ ゆっくり、相手の理解を確認しながら
- 前に教えたことを再度質問された場合も、<u>「今は仕方が</u>ない」と割り切る

具体的な セリフ・方法



(ゆっくり) まず、…をして、 (ゆっくり) 次に…をして、 (ゆっくり) お客様には… と連絡するといいと思うよ。 不安なところはない?



- 窮々なメンバーは余裕がなく、正常な思考が働かない場合があります。
- 「自分で考えなくなってしまうのでは?」と心配になると思いますし、自分で考えさせたほうがよいシーンも多々ありますが、窮々なメンバーの場合は、さらに追い込まれてしまうことがあります。



「あなたの不満、わかってる」 を伝える



・メンバーのメンタリティが窮々・悶々



こんな 時に…

- ・メンバーの業務状況を聞いたとき
- ・メンバーの状態悪化の理由を知りたいとき

アクションの ポイント

- ・肯定まではしなくてよいので、わかっていることを示す
- ・自分の理解が合っているか、メンバーに確認しながら、 一緒に整理する

具体的な セリフ・方法



そのことを すごくストレスに 感じているんだね



…の件の納期が 迫っているんだって? …の件と重なってるし、 逼迫してそうだけど、 実際はどう?



…の件が、 …な理由で 一番しんどいのかなと 捉えたんだけど、 どう?



- 忙しいことそのものよりも、忙しい状況をわかってくれないことにストレスを感じるメンバーは、多いです。
- <u>「上司がメンバーのことをわかっている」ということは、思っている以上に伝わっていない</u>ものですので、ハッキリ言葉に して伝えてみてください。



優先順位はバッサリつけない



- ・メンバーのメンタリティが<mark>窮々・</mark>悶々
- ・メンバーのタイプが調和



こんな 時に…

・メンバーに対して「無駄な仕事をしている」と感じたとき

アクションの ポイント

- ・「どの仕事も大切だ」という前提に立つ
- ・優先度を下げた仕事について、懸念点を確認する

具体的な セリフ・方法 どちらの仕事も、確かに大事だね。

だけど、今○○さんの状況を 考えたときに、 …の仕事に集中してほしいから、 …は少し抑えようか?



…の仕事を抑えるとして、 心配なことはある?



- ・特に調和重視タイプのメンバーは、<u>「すべての仕事を大切にし、役に立ちたい」という想い</u>が強いです。
- ・仕事をする上で優先順位付けは非常に重要ですが、「これはやらなくていいよ」といわれると、<u>「私の仕事は大事ではないん</u> だ…」と感じてしまう場合があります。



「メンバーが実現したいこと」 に立ち返らせる



- ・メンバーのメンタリティが窮々・悶々
- ・メンバーのタイプが結果



こんな 時に…

・メンバーが、他責的・攻撃的になっているとき

アクションの ポイント

- ・ メンバーが感じている課題・不満を吐き出させてから
- 1つ1つの不満に反応しすぎず、<u>「メンバーが出したい成</u> 果」を明確にしていく
- メンバーに考える「間」を与える



具体的な セリフ・方法 ○○さんが…な成果を出したい、 って思っているから、 こういう点が 気になるんじゃない? それは、間違ってないよ



○○さんが、 一番出したい成果って何? それに照らして、 改めて、何ができるといい?



- ・ 特に結果重視タイプのメンバーは、<u>成果が出ずに他責的・攻撃的になる場合</u>がありますが、その背景には<u>成果を出したいと</u> いうこだわりがあることが多いです。
- 1つ1つの不満は気になると思いますが、成果に立ち戻ることで、目の前の不満にとらわれなくなる可能性があります。



ぼんやり目標を数字で見える化



・メンバーのタイプが結果



こんな 時に…

- ・メンバーが、自身の評価に不満を感じているとき
- 目標に対するドライブがかからないとき

アクションの ポイント ・ <u>いつまでに、何を、どの基準でクリアできれば評価に</u> つながるのか、可能な限り定量的に表現する



具体的な セリフ・方法 一人前になるために必要なスキル・スタンスを項目化し、 レベル1~3まで段階に分けた 一覧を作成する。



現状どこまでクリアできているのか、 今期中にどこを どのレベルまで引き上げるのかを 一緒に決める。



- ・定性的な業務目標は一見それらしいですが、<u>メンバーとしても、何をどこまで実現すればいいのかモヤモヤ</u>しやすくなりがちです。
- ・メンバーが目の前の仕事や成果により集中しやすくするために<u>「やってもらうこと」よりも「達成してもらいたいゴールや基</u> 準」を明確にすることを習慣づけることをお勧めします。



高い評価に繋がりやすい 「象徴的な仕事」をつくる



・メンバーのタイプが結果・秩序



こんな 時に…

アクションの

ポイント

・ メンバーが、自身の評価に不満を感じているとき

・ メンバーが、目の前の仕事よりもレベルの高い仕事がしたいと言っているとき

メンバーを、今期成長させたいとき

• 上司自身が、「こうすればメンバーの評価が上がる/メンバーが成長できる」と 思えるプランを立てる

・ 「今この仕事を任せられない理由|「まずこの仕事をやるべき理由|を伝えるの ではなく、どうすれば評価を勝ち取れるのか、やりたい仕事を任せられるのかを 考える

• なぜ、この仕事をすることで評価が上がるのか/成長できるのか、可能な限り筋 道を立てて説明する

本気で「これをやれば成長できる」と伝える

具体的な セリフ・方法 …のような仕事にチャレンジしたい、と言っていたよね。

今期、…な役割を担ってもらうのがいいんじゃないかなと考えてるんだ。 なぜかというと、この仕事で…な成果を出すと、

> …な力がぐっとのびると思うんだよね。それができると、 …のような仕事に近づくかなって。どう?



- メンバーから見ると、<u>評価のプロセスや基準はブラックボックスです。</u>特に、成果にこだわる結果重視タイプ、納得感や見 通しが大事な秩序重視タイプにとっては、気になりどころです。
- 「評価されない理由」を説明してしまいがちですが、ステップアップイメージをクリアに、かつ本気で描くと、メンバーの 捉え方が変わってくるかも知れません。

上司の個人的な想いをオープンに



・メンバーのタイプが**創造**



こんな 時に…

- ・メンバーに什事を仟せるとき
- ・メンバーに仕事のフィードバックをするとき

アクションの ポイント

- ・ 役割や会社としての方針ではなく、<u>「上司自身が」ど</u> う思っているのか伝える
- 「この年次だから」「この職責だから」ではなく、<u>「こ</u> のメンバーだから」を伝える



具体的な セリフ・方法 この仕事は、個人的にも…な価値があるから絶対にやったほうがいいと思ってるんだ。
○○さんには…な経験を積んでもらいたいし、
…な強みが活かせるとも思うから、すごく期待しているよ



- ・ 特に創造重視タイプは<u>「目の前の上司が、どう感じているのか?」</u>に関心があります。
- ・ 個人の意見を伝えることに抵抗を感じるかもしれませんが、<u>上司が想いを持っていることそのものが動機づけになる</u>メンバーもいます。



「なぜやりたくないの?」を聞く



・メンバーのメンタリティが淡々



こんな 時に…

・メンバーにやりたいことを聞いても出てこないとき

アクションの ポイント

・やりたくない理由や背景まで聞く

具体的な セリフ・方法 タまでで一番モチベーションが 下がったのっていつ、 どんな仕事をしていたとき? そのときどんなことを 感じていたの?



これだけは絶対にやりたくない、 こうなったら仕事を辞める、 という条件は?



- メンバーは幅広い仕事を知っているわけではなく、またやりたいことを考えたこともないメンバーも多いです。
- やる気のない発言ばかりに見えるかもしれませんが、やりたくないことを排除した結果、残ったことが「やりたいこと」だった、ということもあるのです。



チームの存在意義をハッキリさせる





こんな 時に…

- ・期初のキックオフで
- ・組織が拡大したとき、環境が変わったとき
- ・忙しく、目の前の仕事に追われているとき

アクションの ポイント

- ・ 上司の言葉で表現する
- ・ <u>自分たちの存在意義や仕事の価値</u>を言葉にし、共有 する



具体的な セリフ・方法 自分たちの仕事は、 …な人たちを…にする 仕事だと思っている。 だから、このチームでは、 …にこだわろう



このグループのVisionは…。 自分自身の…な体験があって、 そのとき感じた想いを、 このVisionに込めたんだ



- ・日々の仕事に追われたり、個人で仕事をしていると、<u>何のために仕事をしているのか?わからなくなってしまう</u>ことは、 よくあることです。
- ・上司からすると、そんなことを気にせず仕事をして欲しいと感じるかもしれませんが、<u>改めてチームで共通の目的・大事</u> <u>にしたいことを共有することで、モチベーションがあがる</u>メンバーもいます。



場作り意識でモチベーション向上





こんな 時に…

・チームでの会議で

ア<mark>クションの</mark>ポイント

・個人で進める仕事が多く、<u>はじめは意味を感じにく</u> かったとしても、まずやってみる

具体的な セリフ・方法 まずはチームで

定期的に

集まる場を

その場で 毎回どんな話を するのかを決め、 リズムをつくる

時に前向きに チアアップしたり 時に引き締める 等して、感情の ダイナンス

小さなことでも 成果を取り上げ、 皆で喜びを 共有し合う



- 特に創造重視タイプは、全員で切磋琢磨するような環境を好むため、<u>特定の人しか発言しなかったり、相互のやり取りがない会議では、「お互いに関心がない」とモチベーションが下がる</u>ことがあります。
- 一見、無意味な情報共有や意見交換に見えるかもしれませんが、<u>周囲からの関心がモチベーションにつながる</u>こともあります。



クリアすべき課題を1つに絞る



・メンバーのタイプが結果・創造



こんな 時に…

• 指摘したいことがたくさんありすぎるとき

アクションの ポイント

- メンバーの「Will (なりたい姿や出したい成果)」を日ご ろから会話しておく
- 「Will」について、<u>どんな行動ができる人なのか?どんな</u> <u>状態になっていることなのか?</u>具体的にイメージをすり合 わせておく
- マネジャーから見て改善したほうが良いと思うメンバーの 言動を思い浮かべ、「Will」に繋がりやすいものだけに絞る



具体的な セリフ・方法

成果に一番影響したのは、 …な点じゃないかと思うけど、 どう?



前に目指したいと言っていた …な状態に照らすと、 …だけはよくないよね。 (あれもこれも気になるけど、 他のことには目をつぶろう)



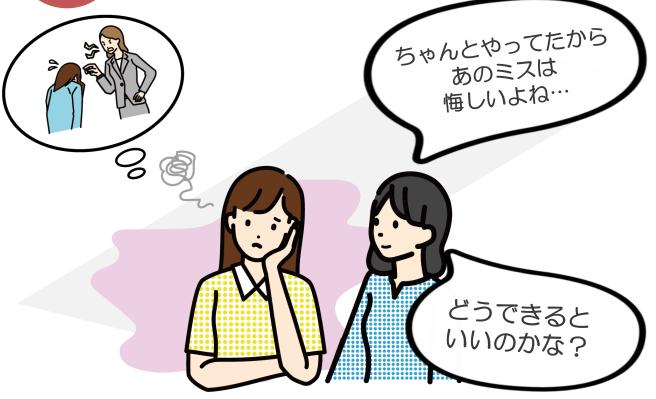
- たくさんの指摘をうけると、メンバーは<u>「自分は何もできていない」と自信を失い、余計にパフォーマンスが落ちてしまう</u> ことがあります。
- マネジャーから見ると、気になることがたくさんあると思いますが、<u>指摘を減らして大事なことに絞ったほうが、メンバー</u> にアドバイスが伝わりやすくなることがあります。"



本人の「悔しい」を起点にする



・メンバーのタイプが創造



こんな 時に… 指摘をすると、「わかりました」とは言うが、 改善しないとき

アクションの ポイント

- 仕事ができていないことについて、メンバーも悔しいはずだ、 という前提に立つ
- ず、本人の<u>「悔しい気持ち」を吐き出させ、「この状況をどうにかしたい」という気持ち</u>を引き出す。
- 「もう悔しい想いをしないために」どうするか一緒に考える

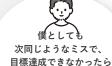


具体的な セリフ・方法 …の件は○○さんとしても 一生懸命取り組んでたから、 相当悔しかったん じゃないかと思うけど、

どう?



○○さんは、…に こだわっているからこそ、 ちょっとしたミスで うまくいかないのは 悔しいよね



すごい悔しいと思う。 どうしたらいいかな?



- メンバーが「できていないことはわかっている」中で<u>「成果を出すための正論」を言われると、「わかりました」としか言</u> えなくなる(けれど、アドバイスを受け止められない)ことがあります。
- 成果が出ないときに指導をするのは正しいことですが、<u>「できていないことをできるようにするため」ではなく、「あなた</u> の悔しい気持ちを何とかするため」という伝え方をすると、受け止めやすくなることがあります。



自分でできないことは、他人に頼る



こんな時に…

・自分が非常に苦手なことを、どうしてもやらなければ ならないとき

アクションの ポイント

・<u>「自分だけでどうにかしなければならない」</u>という想い を捨てる



具体的な セリフ・方法 気持ちに寄り添うことが 得意なメンバーに、 状態が悪いメンバーの フォローを依頼する



盛り上げ上手なメンバーに、 チームの雰囲気を よくする方法を考えてもらう



・マネジャーがすべて自分で対応する必要はありません。自分でできないからやらない、よりは、<u>誰か他の人にお願いしてでもメンバーをフォローした方が、よいことも多い</u>です。



マネジャーの悩みをぶっちゃける



こんな 時に… ・マネジャーの立場では<u>どうしようもない制約条件が多く</u>、 それでも目標に向かわないといけないとき

アクションの ポイント

- ・マネジャーの立場で感じる難しさを、<u>素直にメンバーに</u> 吐露する
- ・そのような中でどうしたらいいか、を一緒に考える
- ・自分自身で考えることも、止めない

具体的な セリフ・方法



正直いって、人員が足りなくて苦しい。 そんな中でも・・な成果はださないといけなくて、 やらないといけないのはわかってるし、メンバーが大変なのもわかってる。 本当に悩んでる。どうしていくか、 みんなで一緒に考えていきたいんだ。



- ・メンバーは会社やビジネスの先行きを不安に感じると、つい自分と会社を対比的に捉えて、<u>マネジャーに対しても批判的な気</u> 持ちを持ってしまうことがあります。
- ・メンバーに悩みを吐露することには抵抗を感じる方もいるかと思いますが、マネジャーも同じような不安や悩みを抱えていることを知るだけでも、一方的に不安や怒りをぶつけるべき相手だとは思えなくなり、むしろ連帯感を感じてもらえるようになることがあります。

「引き出し集」を読み、さらにメンバーにフィットする関わり方を知りたい!と思ったあなたに…

「上司」向け アドバンス版INSIDES活用ガイド







INSIDESの結果から、

メンバーの状態をもっとイメージできるようになるガイドブックです。 本資料で学んだ「マネジメントの引き出し」を、 メンバーに合わせて出し分けることができ、フィット感がより高まります。

ガイドのダウンロードはこちら